

生成 AI の利活用に関する基本方針
(学生向け)

2026 年 4 月 8 日
埼玉県立大学
学長 林 裕栄

ChatGPT、Copilot、Gemini などの生成 AI は、指示文（プロンプト）を入力すると対話的にアウトプットを生成することができます。学習や作業の効率化によって産業や教育研究だけではなく、保健医療福祉分野における活用も期待されています。その反面、生成 AI には以下のことが懸念されます。

- ・教育目的の達成を阻害する可能性
- ・生成物には誤りが含まれている可能性
- ・個人情報や機密情報の漏洩の危険性
- ・生成 AI の種類によって使用者（特に学生のみなさん）の経済的負担や成果物に対する技術的な差が生じる可能性

本学は、陶冶、進取、創発を基本理念とし、保健医療福祉に関する教育研究の中核となって地域社会に貢献することを使命としています。個々の教職員や学生が努力し、その努力の相互作用や融合によって新しい価値を創造していく大学であることを目指しています。生成 AI については一律に使用制限をするものではありませんが、本学の理念に基づき、学生の主体的な学習活動が損なわれないような対応が必要です。

生成 AI の開発や関連するサービスは日々変化し発展しています。このため 2023 年 9 月 14 日に公開した本学における基本方針の一部を現状に沿った内容に更新します。

今回示した基本方針は、暫定的に取りまとめたものであり、科学的知見の蓄積、利活用に関する事例の蓄積等により機動的に改定する予定であることも併せて周知いたします。

1. 生成 AI 利活用の目的と範囲

本学での教育研究活動の一環として使用する場合、原則として大学が契約している Microsoft365 Copilot を前提として情報システム利用の原則*の範囲に収めること。具体的には、以下のような用途が想定されます。

*埼玉県立大学情報システム利用の手引きを参照

用途の例	内容
ブレインストーミング	グループワーク等で課題への多角的な視点や論点を抽出する。
授業資料の要約	講義スライドや PDF 資料の要約、論点整理、復習用メモを作成する。
下書き案の作成	報告書や会議資料のたたき台を作成し、後で人が確認・修正する。
課題採点補助	採点基準に沿ってコメント案を生成（最終判断は教員が行う）。
レポート構成支援	学生レポートの章立てや構成案を提案する。
会議要約	Teams 会議の議事録を要約して、共有用のサマリーを作成する。
データ分析	Excel の表データから傾向を分析し、グラフや簡単な解釈を提示。

2. 授業などの教育活動・学習活動における注意点

- 1) 機密情報や個人情報等が意図せず流出・漏洩する可能性等があるため、機密情報や個人情報等を生成 AI に入力しない。
- 2) 入力の内容を機械学習させない（オプトアウト）機能の有無と方法等を確認し、必要に応じて利活用する。Microsoft365 Copilot では無効に設定されています。
- 3) 生成物が既存の著作物と同一・類似している場合は著作権侵害に当たる可能性がある。授業に使用する場合は著作権法に則り著作物の複製等ができるが、授業の範囲を超えて使用する場合は既存の権利を侵害しない。
- 4) 生成物には虚偽が含まれている又は内容に偏りがある可能性があるため、こうした生成 AI に関する技術的境界および倫理的問題等を各自判断したうえで利活用する。
- 5) 授業などの教育活動において生成 AI を使用する場合は、担当教員の指導の下に使用する。
- 6) 卒業研究や学位論文等の研究活動において生成 AI を使用する場合は、指導教員の指導の下に使用する。

3. 不適切な使用が疑われる場合の対応

生成 AI の使用が学生の主体的な学びの補助や支援の範囲を超える場合、または担当教員によって禁止された方法で使用するなど、不適切な使用が疑われる場合、「埼玉県立大学試験における不正行為に係る成績処理等に関する細則」に従って適切な措置を講じる可能性がある。

4. 今後の課題

最新動向は急速に変化していることを踏まえ、基本方針に沿いながら工夫して利活用する。